

様式第 26 の 2 (第 62 条の 2 の 2 第 1 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (タンクに腐食防止等の状況)

		年 月 日			
殿		申請者			
		住所 (電話)			
		氏名 ㊟			
設置者	住所	電話			
	氏名				
設置場所					
タンクの呼称又は番号					
設置の許可申請年月日		年 月 日			
設置の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号			
基準適合届出 新基準適合届出(年 月 日)・第一段階新基準適合届出(年 月 日)					
貯蔵最大数量		kℓ			
コーティング*	種類	1 ガラスフレークコーティング 2 エポキシ系塗装 3 タールエポキシ系塗装 4 その他()			
	施工の区分	新規・中途・塗り替え (コーティング施工年月日 年 月 日)			
タンク底部外面の腐食防止措置*	外面防食措置	アスファルトサンド・電気防食・その他()			
	雨水侵入防止措置	適 ・ 否			
板厚*	アニラ板厚	設計板厚	mm	設計板厚	mm
		最小測定板厚 平均値	mm	底板厚 最小測定板厚 平均値	mm
		測定板厚 最小値	mm	測定板厚 最小値	mm
補修形*	補修の適否	適 ・ 否			
	有害な変形の有無	有 ・ 無			
不等沈下*		最大値のタンク直径に対する割合			
支持力・沈下*		平均沈下量 mm/年			
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生			有 ・ 無	
	過去3年間の消防法第12条第2項に基づく措置命令			有 ・ 無	
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反			有 ・ 無	
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*			適 ・ 否	
	保安のための適切な巡視、点検*			適 ・ 否	
※ 受付欄		※ 経過欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 26 の 3 (第 62 条の 2 の 2 第 1 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (危険物の貯蔵管理等の状況)

		年 月 日	
殿		申請者	
		住所 (電話)	
		氏名 ㊟	
設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所			
タンクの呼称又は番号			
設置の許可申請年月日		年 月 日	
設置の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号	
基準適合届出		新基準適合届出(年 月 日)・第一段階新基準適合届出(年 月 日)	
貯蔵危険物の類、品名、化学名		第 類	
貯蔵最大数量		kℓ	
水等の管理		屋根形式 (固定屋根・固定屋根以外)・水等成分管理の実施* (有・無)	
貯蔵危険物の腐食性		有 ・ 無	
貯蔵条件		油種、管理温度、不活性ガス封入等腐食の発生に著しい影響を及ぼす貯蔵条件の変更の予定 有 ・ 無	
タンクの腐食率* アニューラ板厚	設計板厚	mm	設計板厚 mm
	検査時最小板厚	mm	検査時最小板厚 mm
	最小板厚	mm	最小板厚 mm
	腐食率が最大となる板の経過年数	年	腐食率が最大となる板の経過年数 年
	腐食率	mm/年	腐食率 mm/年
タンク底部外面の腐食防止措置*	外面防食措置	アスファルトサンド・電気防食・その他 ()	
	雨水侵入防止措置	適 ・ 否	
次期開放時期	次期開放予定時期	年 月	
板厚推定値	アニューラ板の板厚推定値	mm	底板の板厚推定値 mm
補修・変形*	補修の適否	適 ・ 否	
	有害な変形の有無	有 ・ 無	
不等沈下*	最大値のタンク直径に対する割合		
支持力・沈下*	平均沈下量 mm/年		
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生		有 ・ 無
	過去3年間の消防法第12条第2項に基づく措置命令		有 ・ 無
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反		有 ・ 無
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*		適 ・ 否
保安のための適切な巡視、点検*		適 ・ 否	
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 26 の 4 (第 62 条の 2 の 2 第 1 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (タンクの腐食量に係る管理等の状況)

		年 月 日				
殿		申請者				
		住所 (電話)				
		氏名 ㊟				
設置者	住所	電話				
	氏名					
設置場所						
タンクの呼称又は番号						
設置の許可申請年月日		年 月 日				
設置の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号				
基準適合届出		新基準適合届出(年 月 日)・第一段階新基準適合届出(年 月 日)				
貯蔵危険物の類、品名、化学名		第 類				
貯蔵最大数量		kℓ				
水等の管理		屋根形式 (固定屋根・固定屋根以外)・水等成分管理の実施* (有・無)				
貯蔵危険物の腐食性		有 ・ 無				
次期開放時期		年 月				
板厚推定値	次期開放予定時期	年 月				
	アニュラ板の板厚推定値	mm	底板の板厚推定値 mm			
貯蔵条件		油種、管理温度、不活性ガス封入等腐食の発生に著しい影響を及ぼす貯蔵条件の変更の予定 有 ・ 無				
タンクの腐食率	アニュラ板厚	設計板厚	mm	底板	設計板厚	mm
		検査時最小板厚	mm		検査時最小板厚	mm
		最小板厚	mm		最小板厚	mm
		腐食率が最大となる板の経過年数	年		腐食率が最大となる板の経過年数	年
		腐食率	mm/年		腐食率	mm/年
コーティング*	種類	1 ガラスフレイクコーティング 2 その他 ()				
	施工の区分	新規・中途・塗り替え(コーティング施工年月日 年 月 日)				
加温貯蔵の有無		有 ・ 無				
基礎内部の排水措置の状況						
タンク底部外面の腐食防止措置*	外面防食措置	アスファルトサンド・電気防食・その他 ()				
	雨水侵入防止措置	適 ・ 否				
次期開放時期		年 月				
板厚推定値	次期開放予定時期	年 月				
	アニュラ板の板厚推定値	mm	底板の板厚推定値 mm			
補修・変形*	補修の適否	適 ・ 否				
	有害な変形の有無	有 ・ 無				
不等沈下*		最大値のタンク直径に対する割合				
支持力・沈下*		平均沈下量 mm/年				
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生		有 ・ 無			
	過去3年間の消防法第12条第2項に基づく措置命令		有 ・ 無			
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反		有 ・ 無			
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*		適 ・ 否			
	保安のための適切な巡視、点検*		適 ・ 否			
※ 受付欄		※ 経過欄				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 26 の 5 (第 62 条の 2 の 2 第 2 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (コーティング有)

年 月 日										
殿										
申請者										
住所					(電話)					
氏名 ㊟										
設置者	住所					電話				
	氏名									
設置場所										
タンクの呼称又は番号										
設置の許可申請年月日 年 月 日										
設置の許可年月日及び許可番号 年 月 日 第 号										
基準適合届出 新基準適合届出(年 月 日)・第一段階新基準適合届出(年 月 日)										
貯蔵危険物の類、品名、化学名					第 類					
貯蔵最大数量 kℓ										
底部外面の腐食の発生に影響を及ぼす変更の予定					基礎			有 ・ 無		
					構造 (底部の板の張り替え等)			有 ・ 無		
コーティング*		種類		1 ガラスフレークコーティング 2 その他 ()						
		施工の区分		新規・中途・塗り替え(コーティング施工年月日 年 月 日)						
タンクの腐食量*	前々回保安検査日	年 月 日			連続板厚測定	有・無	連続板厚測定日	年 月 日		
	前回保安検査日	年 月 日				有・無		年 月 日		
	アニュラ板	1年当たりの板厚減少量		mm/年		底板	1年当たりの板厚減少量		mm/年	
	前回保安検査時最小板厚		mm		前回保安検査時最小板厚		mm			
上記からの算出期間 年										
算出期間又は 15 年のうち短い方 年										
加温貯蔵の有無 有 ・ 無										
タンク底部外面の腐食防止措置*		外面防食措置		アスファルトサンド・電気防食・その他 ()						
		雨水侵入防止措置		有 (適・否) ・ 無						
補修・変形*		補修の適否		適 ・ 否						
		有害な変形の有無		有 ・ 無						
不 等 沈 下 * 最大値のタンク直径に対する割合										
支 持 力 ・ 沈 下 * 平均沈下量 mm/年										
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生							有 ・ 無		
	過去3年間の消防法第 12 条第 2 項に基づく措置命令							有 ・ 無		
	消防法第 14 条の 2、第 14 条の 3 及び第 14 条の 3 の 2 の規定に関する違反							有 ・ 無		
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*							適 ・ 否		
	保安のための適切な巡視、点検*							適 ・ 否		
※ 受 付 欄					※ 経 過 欄					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 26 の 6 (第 62 条の 2 の 2 第 2 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (コーティング無)

		年 月 日				
殿		申請者				
		住所 (電話)				
		氏名 ㊟				
設置者	住所	電話				
	氏名					
設置場所						
タンクの呼称又は番号						
設置の許可申請年月日		年 月 日				
設置の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号				
基準適合届出		新基準適合届出(年 月 日)・第一段階新基準適合届出(年 月 日)				
貯蔵危険物の類、品名、化学名		第 類				
貯蔵最大数量		kℓ				
貯蔵条件		油種、管理温度、不活性ガス封入等腐食の発生に著しい影響を及ぼす貯蔵条件の変更の有無	有 ・ 無			
		過去におけるコーティングの有無*	有 ・ 無			
底部外面の腐食の発生に影響を及ぼす変更の予定		基礎	有 ・ 無			
		構造 (底部の板の張り替え等)	有 ・ 無			
水等の管理		屋根形式 (固定屋根・固定屋根以外)・水等成分管理の実施* (有・無)				
タンク	前々回保安検査日	年 月 日	連続板厚測定 有・無 連続板厚測定日 年 月 日			
	前回保安検査日	年 月 日	連続板厚測定 有・無 連続板厚測定日 年 月 日			
腐食量*	ア ニ ユ ラ 板	1年当たりの板厚減少量 (内面については直近過去2回)	内面(前々回) mm/年	底 板	1年当たりの板厚減少量 (内面については直近過去2回)	内面(前々回) mm/年
			内面(前回) mm/年			内面(前回) mm/年
			外面(前回) mm/年			外面(前回) mm/年
			内外面同箇所(前回) mm/年			内外面同箇所(前回) mm/年
前回保安検査時最小板厚		mm				
前回保安検査時最小板厚		mm				
上記からの算出期間		年				
算出期間又は15年のうち短い方		年				
加温貯蔵の有無		有 ・ 無				
タンク底部外面の腐食防止措置*	外面防食措置	アスファルトサンド・電気防食・その他 ()				
	雨水侵入防止措置	有 (適・否) ・ 無				
補修・変形*	補修の適否	適 ・ 否				
	有害な変形の有無	有 ・ 無				
不等沈下*		最大値のタンク直径に対する割合				
支持力・沈下*		平均沈下量 mm/年				
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生		有 ・ 無			
	過去3年間の消防法第12条第2項に基づく措置命令		有 ・ 無			
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反		有 ・ 無			
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*		適 ・ 否			
	保安のための適切な巡視、点検*		適 ・ 否			
※ 受付欄		※ 経過欄				
備考						

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。